

## 「もったいない」を「ありがとう」に/ いばらきフードドライブキャンペーン にご協力ください！！



フードドライブとは、家庭や職場で使い切れない食品を集め、食品を必要としている地域のフードバンク等の生活困窮者支援団体、子ども食堂、福祉施設等に寄附する活動で、茨城県からの呼びかけです。

(子ども支援プロジェクトの「フードバンク茨城」も協賛)



### 【受入れ食品の主な条件】

- 賞味期限が2か月以上あるもの
- 常温で保存できるもの
- 未開封のもの
- 日本語で表示されているもの

例>

お米 (2024~2025年産でカビや虫等がないもの)  
防災備蓄用食品、缶詰、レトルト食品、  
乾麺、カップ麺、菓子、飲料、調味料など

【受入れできない食品の例】 ×野菜や果物などの生鮮食品、×冷蔵・冷凍食品、×酒類、  
×健康食品、×医薬品、×手作り品、開封済み食品 など

【回収期間・方法】回収期間：11月17日(月)～11月28日(金)

#### ● きずなBOXへ寄付する

設置場所：生協本部入口の2階ロビー・戸頭店

#### ● 供給便での回収

- 期間中の供給時に供給担当にお渡しください。
- 大きな物（お米30kg袋・段ボール箱に入っている物など）は、トラックに載せきれない場合がありますので、事前に生協本部までご連絡ください。（組合員活動室 稲垣）



### 2025年11・12月の予定

○生協基幹運営/地域活動・催し●	○提携・協同・連帯企画●
○「常総つ子応援団」in流星台プレイパーク：毎週木曜日10～14時活動中です！（出入り自由）開催日は常総生協ホームページ（イベント一覧）をご覧ください。	11/16(日)関東こども健康調査支援基金年次総会
11/29(土)定例理事会 12/5(金)もち麦「もち絹香」の産地見学会	

生協ホームページ

各種募金は、下記【注文番号】で、毎週受付しております。ご協力をお願い致します。

Instagram



- ★【注文番号: 500251】東海第二原発差止訴訟基金 1口500円
- ★【注文番号: 500252】関東子ども健康調査支援基金 1口1000円
- ★【注文番号: 500253】被災地等を支援する【JOSOたすけあい基金】 1口500円
- ★【注文番号: 500254】JOSO脱プラ基金 1口500円
- ★【注文番号: 500257】岩瀬牧場・養豚基金 1口500円



## 生協の配達 Q & A おしえて！返却方法について

今回は紙のリサイクルと、**生協の空箱回収時の注意点**についてお答えします。紙の回収については、組合員から回収したカタログ・牛乳パックのリサイクル、トイレットペーパーの製造・供給でお世話になっております(株)山田洋治商店さんに職員が訪問した際にお聞きしました。返却時の参考にしてください。※イラストは「全国牛乳容器環境協議会」の啓発冊子より引用。

### Q1：不要になったカタログなどの紙類は返却してよいの？

→はい、返却してください。そのまま**資源として利用します。**

ただし、**シール台紙やテープ類はリサイクル禁忌材**なので必ず取り除いて返却ください。

### Q2：牛乳パックは少し濡れても大丈夫？

→いいえ、**「洗って」「開いて」**

**「乾かして」**をお願いします。理由は、汚れたり濡れないと、カビや悪臭の原因となり、紙資源用に圧縮された1トンの塊すべてが廃棄されることも（悲劇!!）。

ハサミを使わず手で開く方法でもOK♪  
→→→

### Q3：空箱(発泡スチロールの箱)はそのまま返せばいいの？

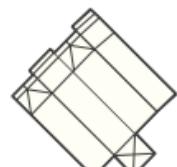
→いいえ、商品の**下敷きのカタログ等の紙類は取り除いて**  
**他のカタログと一緒に返却し、班名や名前のシールが外側に貼つてあれば剥がして廃棄ください。**

**汚れが酷いときは、汚れを取り除いて**  
(拭いたり、洗って乾かす等)  
組合員で使う共通資材としてキレイに大事に利用しましょう！

# 洗って 開いて 乾かして



中身が残って  
くさらないように



かさばらないように



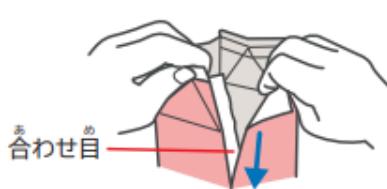
カビが生えないように

### 紙パック手開き方法

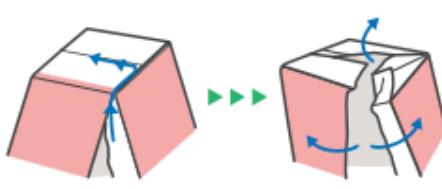
1 両端を左右に引き、上部を開きます。



2 横にある合わせ目を開いていきます。



3 底を上にして、合わせ目に沿って剥がしながら左右に開きます。



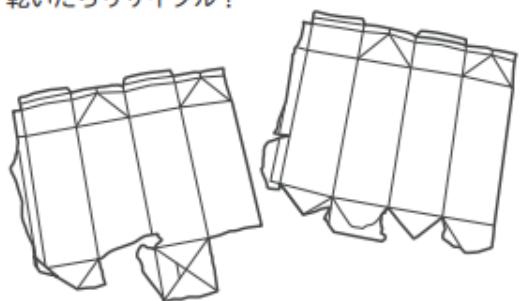
### 紙パックは手で開けます！

乾かす前に行うと、楽に開くことができます。屋根型紙パック以外の、レンガ型紙パックや、注ぎ口付き紙パックも手で開くことができます。容環協のウェブサイトでは、色々な紙パックの手開き方法を動画で紹介しています。

紙パック手開き動画 ▶



底の部分は、きれいに開けてなくて構いません。  
乾いたらリサイクル！



Q4：牛乳パックの回収は生協で買った分だけですか？

→いいえ、生協以外で購入した牛乳パックも回収します。なんと牛乳1000mlの紙パックは6枚でトイレットロール1個が作れてしまう上質な資源です。

そしてリサイクルされた商品は生協で購入できますので、ぜひご利用ください！



1000mlの紙パック6枚は、トイレットペーパー1個分のパルプに相当します。

(組合員活動室 稲垣)

130mは  
通常のシングルタイプが約  
55mなので  
約2.3倍の長  
さです➡

789	790	793	794
 ペンギン芯なし トイレットペーパー130m 規格：6ロール 税込：627円 説明：無漂白、セミソフトタイプ。専用芯。	 ワンタッチコアレス130m 規格：6ロール 税込：658円 説明：シングルです	 ピュアティッシュペーパー <sup>130m</sup> 規格：200m×5箱 税込：594円 説明：ソフトな肌ざわりです	 花束吸収名人 キッチンペーパー <sup>130m</sup> 規格：100m×3箱 税込：514円 説明：組合員から回収した牛乳パックが原料

## 10/4(土) 生協まつり「香害ってなあに？」パネル展を終えて

この度の生協まつりの香害パネル展示にあたり、香害被害者でもあるつくば市のTさんがご夫婦で手伝ってくださいました。感想とメッセージを頂きましたのでご紹介します。



常総生協は今年で創立50周年を迎えました。50年前の創立当初から、すでに合成洗剤による川や湖の汚れが社会問題となり、生協は「健康的で経済的なくらし」を実現することを大切にしてきました。その歴史とともに、最近の食品への臭い移りなどの意見を受け止めてくださいり、今回の生協まつりでは香害についてのパネル展を開催してくれたことに、改めて感謝しております。

にぎやかな会場に25枚のパネルを並べ、多くの方に足を止めていただけましたが、情報量が多かったとの声もありました。次回は少ない枚数でも伝わるように工夫したいと思います。人混みに行くのが苦手になってしまった私にとって、まつりの場は少し不安もありましたが、思いがけず元気をもらえる出会いがありました。

「初めて香害を知った」「自分も困っていた」と声をかけてくださる方がいて、共感や応援の言葉をいただけたことは大きな励みになりました。にぎやかな場だからこそ生まれる出会いがあり、その一つひとつが活動を続ける力になります。

常総生協では、香りに配慮した職員への啓発を進め、安心して使える商品や日用品が手に入ります。今も「くらしの中の選択」が未来を守る大きな力です。改めて洗剤や日用品の成分表示を良く調べて選び、無香料や化学物質を含まない環境に配慮した商品を選ぶことが、次の50年につながると信じています。出先でも必要以上にアロマや芳香剤を置いている店があったら、ぜひ意見をしてほしいです。



(つくば市 Tさん)

また、当日パネル展でTさんや私と一緒にお話をした取手市のSさんからは「香害の悩みが共有できて嬉しかった。今後も安心して暮らせるような活動をみんなで進めたいですね。」とのメッセージを頂きました。香害による化学物質過敏症は誰もが発症しうるし、原因物質が増えるほど発症リスクが高まります。生きづらい世の中にはしたくないですね。明日は我が身(我が子)かも想像力を働かせて、選んで暮らしましょう。

(組合員活動室 稲垣)

## 2025秋・増田さんの落花生の収穫@千葉県八街（開催報告）



9月27日（土）、春に種まきした落花生をみんなで収穫しました。当日は6家族総勢24名が千葉県八街の落花生畑に集合。

この畑は、上質な落花生を20年以上常総生協に届けて頂いている増田さんの提携農家さんの圃場です。

天日干しの様子→

← みんなで収穫！！



落花生は、春の種まき後に花が咲き、花が茎ごと土に潜り実が膨らんで豆となる不思議な植物。



そんな不思議な「生態」も含めて、天日干しの様子、増田さん独自の加工のこだわりなども学びました。  
落花生づくりの1日でした。（商品部 小室）



**＜参加者の感想＞** 初の収穫体験でしたが、子ども達も一生懸命楽しく落花生を引き抜いていました。乾燥させるために落花生を高く積み上げ中に水が入らないようになっている仕組みも良く考えられているなあと勉強になりました。ありがとうございました。いただいた落花生を茹でて食べたらとても美味しかったです。（守谷市Sさん）

※同時配布の11月4回カタログ表紙は「まだの落花生」特集！！ぜひご利用ください！

### 「もち絹香」の出来るまでを見にいこう！12/5(金)産地見学会 参加者募集！

常総生協50周年記念事業の一つ「産地キャラバン」として、ご飯と一緒に炊く、もち麦「もち絹香」の生産現場（勅使河原精麦所・もち麦生産者 ※所在地：栃木県佐野市）を訪問することになりました！  
興味のある方、ご一緒しませんか？



日時：2025年12月5日(金)生協8時集合 →→車で栃木県佐野市へ移動  
→→ 生協戻り18時（予定）

内容：  
・もち麦の圃場見学（2か所）（約各1時間）  
・勅使河原精麦所の見学・社長とお話会・試食（約1時間）  
・「うれしいぬか床」工房の社長とお話（約30分）

参加費：無料

募集人数：3名



申込方法：11月21日（金）までに  
お電話0297-48-4911か  
組合員ご意見欄か  
←問合せフォームにて



←製麦所の勅使川原唯男 社長（左）と  
もち麦生産者の篠原さん（右）



（組合員活動室 稲垣）